

横浜エフエム放送株式会社
番組審議会報告書

横浜エフエム放送の9月度の番組審議会は、新型コロナウイルス感染症への感染予防のため、今回は、オンラインで実施致しました。

開催年月日 令和3年9月16日 木曜日 15時00分～15時40分

出席者 番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、品田英雄委員、
中村由利子委員、横尾典克委員、長谷川篤司委員
FMヨコハマ：兒玉智彦代表取締役社長、久富一雄常務取締役編成部長、
山口靖之編成部兼技術部 IT 担当部長、神戸竜太編成部マネージャー、
伊藤潤編成部員、小林信子編成部マネージャー

議題 住宅情報館 presents CATCH OF SUMMER
(2021年7月19日(月)～8月31日(火)12:00～12:55)

議事の内容 前回(令和3年7月15日開催)の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。そして、議題の番組について、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容 まず、議題の「住宅情報館 presents CATCH OF SUMMER」について、概要説明に入りました。

タイトル 住宅情報館 presents CATCH OF SUMMER
放送時間 2021年7月19日(月)～8月31日(火)12:00～12:55
放送形態 生放送
出演 ◎武藤彩未：7月19日～22日 / 8月9日以降→月・火担当
◎Baby Kiy：7月26日～29日 / 8月9日以降→水・木担当
◎井手大介：8月2日(月) 小林大河：8月3日(火)
◎柴田聡：8月4日(水) ZINEZ-ジンジー：8月5日(木)
(※金曜日は週変わりDJ)
◎ゲスト：日替わりで登場

企画内容 夏の特別番組「CATCH OF SUMMER」。今年はFMヨコハマのスタジオから放送。DJはアーティストの武藤彩未とBaby Kiyを中心に、様々な顔ぶれが登場。ゲストも毎日お迎えし、夏の解放感あふれる番組を選曲&ゲストでリスナーにお届けします。



■ 武藤彩未プロフィール



幼少期よりモデルとして活動を開始し、2008年からキッズグループ「可憐 Girl's」として活躍。2010年からはアイドルグループ「さくら学院」の生徒会長（リーダー）としての活動を経て、ソロアイドルとしてデビュー。抜群の歌唱力、表現力で人気を博す中、活動を休止し海外留学へ。多くのことを吸収し、シンガーとして活動を再開した。ラジオ DJ 初挑戦！

■ Baby Kiy プロフィール



海外を旅して出会う人、ビーチや街、その土地の音楽に触れて様々なカルチャーに影響を受け、作詞作曲、演奏を自ら行うシンガーソングライター。女の子の気持ちを代弁する歌詞と耳をとらえるハスキーヴォイス、世界観のあるライブステージは同世代に圧倒的支持を得る。ライフスタイルやファッションアイコンとしても注目され、ファンの90%以上が同世代女性！ラジオ DJ 初挑戦！

※以上の概要説明に次いで、今回は、オンライン番組審議会の為、すぐに審議に入りました。
各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

<各委員講評>

- ◎年齢が上だと聞きづらい部分があり、ジェネレーションギャップを激しく感じた。
ただ、話し方はフレンドリーで、そこは若い層には、ちょうど良かったのではないかと思う。

- ◎2人の声はとても良く、聴きやすかった。ただ、話し方で、若い女性の癖なのか、話した語尾に笑いが入ってしまう部分がとても気になり、そこが残念だと思った。
特に武藤さんが気になった。武藤さんは、男性受けが良く、Baby Kiyさんは、女性受けするように思った。

- ◎コロナ禍で夏を楽しめない中、番組内で夏の気分を楽しめて、明るくさせてくれる内容で選曲も良かったと思う。夏の間だけこういった番組を立案したのは良いし、フレッシュな2人を起用したのも良かったと思う。ただ、ジェネレーションを考えて、もう少し工夫しても良かったのではないかと思う。若い人をターゲットなら、満点であると思う。

- ◎若い女性の明るい声で放送したのは良かったのだが、次に聴きたくなるかという点、Baby Kiyさんは、聴きたくなり、武藤さんは、ちょっと、つらくなった。
武藤さんは、喋りをすごく頑張っている感じがして、情報のつめこみが気になった。
彼女は全体に懐かしさをテーマにしていると思うのだが、懐かしいのは良いが、ちょっと古くさいような気がする。また、リスナーのことを考えていても、目の前のやりとりで自分の喋りに必死だったのが残念だった。Baby Kiyさんは、今後の可能性を感じ、喋りがうまかったように思う。隠し事をしない、プライベートを見せることも良かったし、また、リスナーに役立つ情報を届けようというのが伝わってきたのが良かった。

- ◎やはり、スタジオからだとは夏感が出にくかったように思う。夏らしさをどこで感じればいいのか、という印象だった。もっともっと夏らしく寄せても良かったかなと思う。初めてDJにチャレンジする若い2人を起用したのは良いとは思いますが、FMヨコハマのお昼12時の貴重な枠には、やはり技術があり、トレーニングしたDJを起用した方が良かったかなと思う。武藤さんの場合は、深夜の時間帯なら成り立つと思うが、この時間だと厳しかったように思う。ラジオDJをする人が減ってきている今、ミュージシャンなどをDJに起用するのも重要なのだが、ラジオDJを目指している方を積極的に起用した方が、FMヨコハマの未来を考えた際に有用なのかも知れない。

- ◎「夏の曲」としてDJが選んだものについては、なぜこの曲？という感想を持った。

- ◎武藤さんのメールへのリアクションが気になった。また、ゲストとの掛け合いでゲストの魅力を引き出せていないように思う。質問が単調で、初めてとは言えトークが厳しいと感じた。

- ◎武藤さんは感覚で話をされるタイプで、アイドルだけあって、自分のファンへ話しかけていたように思う。アイドルとしての典型的な番組であれば、成立すると思う。

◎Baby Kiyさんは、少し舌足らずなのかなと思ったが、後半まで聴くと印象が変わり、友達感覚があり、喋りが楽しそうに思った。ラジオ DJ のステレオタイプを自分の頭の中で描いていたように思うし、特定の人でなく多くのリスナーに向けて話していたように思った。また、自然体、素が出せていたのではないかと思う。ゲスト対応は知り合いゆえだと思うが、特にそれがうまく出ていたように思う。

◎DJ とゲストのやり取りは、リモートになった際は、もしかしたら、ZOOMよりは、電話の方が臨場感が出るのかもしれない。

<局より>

◎聴きづらかったり、喋り方が気になる等のご意見もいただいたことについて、やはり、DJ が初めてで不慣れであった為、そう感じられたのかと思う。ただ、夏の明るい雰囲気は出せていたのかとは思ふ。しかし、彼女たちの年齢層のファンに向けてだけ放送するわけにはいかないのも、もっとたくさんの方に聴いてもらい、色々な年齢層に届くように工夫すべきだったかもしれないと思う。

◎Baby Kiy は、お昼の情報番組として聴く価値があるというご意見をいただいたが、本人の知っているカルチャーの話だけでなく、今後やるならば、世の中の共通の話題も盛り込み演出して、皆さんに納得していただける内容にしていけたらと思う。

◎ゲストとのトークでは、ZOOMでのやりとりでもあったので、会話も途切れがちになり、それも聴きづらいという影響もあったのかも知れない。もう少し、こういった想定をしていれば、違和感なく放送できたのかもしれない。リモートになった際、電話がいいのか、ZOOMがいいのか、状況に応じ対応して、今後活かしたいと思う。

◎選曲へのご意見については、武藤彩未は、昭和歌謡が好きでオンエアしたが、当時を生きてはいないので、彼女なりのチョイスをした。ただ、聴いている人がどう思うのかをもう少し意識させて選曲すれば、感じ方が違ったのかもしれないと思う。

◎もっと若い人に聴いてもらいたいという思いはあるが、放送時間が、お昼の12時という時間帯については、今後検討をしたいと思う。

◎本職でラジオが大好きでラジオDJをしたいという方をFMヨコハマでどんどん見出して行って、次の世代に繋いでいけるように色々取り組んでいきたい。

ただ、今回2人のDJが、放送が終わったあと、ラジオは楽しいと言っていて、ラジオをもっと聴くようになったと聞いた。今回、初めてのDJを起用するチャレンジをしたことはラジオを聴くことの底上げになったのかと思う。

◎スタジオでは、やはり夏の雰囲気は出しにくい。来年は、外から放送できるのが一番良いのだが、状況が今後も見えない中、仮にスタジオであっても今後はアイデアを出し合って、夏の雰囲気を出せるように工夫していきたい。

以上、15時40分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日

- ①令和3年10月18日、04：55から3分間、当社で放送予定。
- ②書面にて自社内に備置き
- ③令和3年10月18日、当社ホームページに掲載予定。
(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上